

生活介護 5名 放課後等デイサービス 10名 児童発達支援 5名 日中一時支援 10名
通所介護・共生型生活介護 15名

緊急時に備えて～震災訓練～

例年は、揺れが収まり管理者に状況報告するまでの内容でしたが、今年はレベルアップ。ご家族への連絡、帰宅者と待機者でイレギュラーとなった送迎の組み直しや車両の割り振り、職員間の連携など一歩踏み込んだ内容で実施しました。今回はご家族への連絡までは行いませんでしたが、方法を工夫することで電話でのやり取りを再現し、事前想定のできない正に緊急対応の訓練となりました。訓練を実施したからこそ、紙面上だけでは気付けないような課題を見つけることができた有意義な訓練でした。



いつもと違った活動を～親子行事～

児童発達支援では、例年3～4回の親子行事を実施しています。今年度は、石鹸作りや療育参観、クリスマス会など3回開催しました。本来であれば、保護者間の繋がりを深めていただく機会として、活動後には皆さんでテーブルを囲んで会食の流れでしたが、コロナ禍であることを考慮して、会食は中止とさせていただきます。来年度は、コロナ禍以前のように皆さんで楽しく、賑やかな行事を企画したいと思います。



チーム力の向上～実践発表会～

毎年行われている法人全体研修で発表の機会をいただきました。食事の介助をテーマに3人の利用児さんの協力を得て、実践発表を行ないました。私たちは、多職種間の連携をベースとした、安全で楽しい食事の時間を目指しています。その思いと実際の連携や支援を、どうすれば皆さんに伝えられるのか、様々な立場の職員がアイデアを出し合い、職員全体で考えていきました。風通しの良い職場には、誰もが意見を発信しやすい雰囲気が必要です。良い発表ができたことはもちろんですが、準備や発表の中で、チーム力を向上できたことが一番の成果と感じています。



次年度に向けて

- ◆ 通所介護、共生型生活介護、生活介護の一体化に向け、日課や環境面について具体的な検討をしていきます。
- ◆ 昨年度実施できなかったイベントや、外出、親子行事を行います。また、利用者さんはもちろん、職員自身も楽しめる支援を行っていきます。